サンキューはがき作成の手引き 【 はじめてお作りになる方へ 】

1.作成されるときの基本は、まず、「ご自分のお好きなもの」を題材とします。 ご趣味でも、信条でも、何でも結構です。

「ご自分の好きなものは、『コレ』です。」とお伝えします。

2. つぎに、「気楽」に、「気軽」に、「お試しになること」です。

どなた様も、いろいろな個性や多面性を持っておられます。

仕事には厳しいあなた様も、ご家族に見せるお顔や、ご友人に見せるお顔は違いますね。

また、ペットと戯れているとき、スポーツを楽しんでおられるときのあなたは すてきな笑顔を魅せておられることと思います。

一枚のはがきに、あなたのすべてを表現することはできません。

あなたの持っておられる「素顔の一面をお伝えする」ということで、まずは、「最初の 1 枚」をお作りになってみることをお勧めします。

何度も繰り返し作成される中で、「あなた」が本当に作りたかった「オリジナルはがき」 になっていくものと思います。

- 3. 題材をお選びになるときの手がかりをご案内いたします。
 - 5つの選択肢から、お選びください。

写真をつかった「絵はがき」のイメージにしたい。

つぎのヒントを参考に、モチーフ(素材)をご指示ください。

< ヒント 1> お好きな風景 ・・・海、山、川など

<ヒント 2> お好きな花 ・・・女性の方におすすめします。

<ヒント 3> お好きなペット・動物

・・・仔犬や仔猫などの写真は、 心が癒されます。

< ヒント 4> ご自分の趣味 ・・・バイク、クルマ、ゴルフ

< ヒント 5> お好きなシーン(場面)

・・・赤ちゃんや子供の笑顔には、 心が和みます。

<ヒント 6> コラージュ

・・・イメージ(心象写真/合成写真)

会社案内など、未来像などを表現する場合に使用される表現方法です。

< ヒント 7> お好きな写真があれば、現物見本、もしくはデータを添えてお送りください。まさしく、オンリーワンのハガキができますね。

< ヒント 8> 「お好きな写真のデータがない」という方に・・・

インターネットで「フリー素材 写真 ×××」と検索 してみてください。

「×××」は、あなたのお好きなイメージを指定します。

フリー素材の多くは、「個人使用については、許可」をしているものが、 ほとんどです。

ただし、「商用利用」は禁止されている場合が多いのでご注意ください。 (各作者様の注意事項をご確認ください)

文字で表現したい

つぎのヒントを参考に、モチーフ(素材)をご指示ください

< ヒント 1 > 座右の銘、信条

< ヒント 2 > あなたからのメッセージ お伝えしたいメッセージがあれば、ぜひこの機会に。

> 「相田みつを」さんのハガキなどは、メッセージの好例 です。

(参考URL: http://www.mitsuo.co.jp/museum/profile/collection.html)

<ヒント 3> お好きな歌の一節

<ヒント 4> 漢詩

< ヒント 5 > 自書でいただいた原稿でも作成もできます。 ありがとう、感謝 あなたとのご縁に感謝します。

写真に文字を添えたい

前項を参考に、組み合わせたタイプです。

イラストで表現したい

作者の方の個性が表現されますので、オーダーメードでお作りするのが 難しいものです。

いわさき ちひろさんの作品などはよくご存知のことと思います。 (参考URL: http://www.chihiro-fukyu.co.jp/top.html)

- < ヒント 1> お好きなイラストがあれば、現物見本、もしくはデータ を添えてお送りください。
- 〈ヒント 2〉 「お好きなイラストのデータがない」という方に・・・

インターネットで「フリー素材 イラスト ×××」と 検索してみてください。

「×××」は、あなたのお好きなイメージを指定します。

フリー素材の多くは、「個人使用については、許可」をしているものが、 ほとんどです。

ただし、「商用利用」は禁止されている場合が多いのでご注意ください。 (各作者様の注意事項をご確認ください)

< ヒント 3> 市販されているカードを活用することも良い方法です。 現実的にはご自分を表現できるカードはなかなか見つかり ません。

日頃から、関心を持っていただくことで、お気に入りの 1 枚がみつかるかもしれません。

それゆえに今回「オリジナルはがき」の作成をご提案いたしました。

テンプレート(見本集)から選ぶ

弊社で、用意しているテンプレートからお選びいただけます。

なお、大変、申し訳ございません。 まだまだ、十分にお選びいただけるだけのテンプレートが揃っておりません。 今後、順次拡張をして参りますので、ご期待ください。

4.初めてお作りになる場合には、「季節感」を感じさせるものよりも、通年でお使いに なれるものをおすすめします。

最初の頃は、ついつい使うタイミングを外すことも多くなりがちです。 季節感のあるものですと、使える時期が短くなってしまいます。 通年でお使いになれるものであれば、ムダにすることもありません。

使用する機会が増えてきたら、今度は、「季節感」を感じさせるものに、挑戦してみましょう。

では、あなたのお気に召す「オリジナルはがき」をお作りさせていただく機会をお待ち申し あげております。

(以上)